

# 第六十五回

# 祇園をどり

## 絵双六京巡

一枚の絵に描かれた京名所の数々。絵双六は「振り出し」から始まって「上がり」を目指す日本の遊びです。サイコロの目の数だけコマを進めて辿り着く先々で、その名所ならではの景色や物語がくりひろげられます。

主催 祇園東歌舞会

後援 京都府・京都市・公益社団法人 京都市観光協会  
公益財団法人 京都文化交流マベンションビューロー  
京都商工会議所  
公益財団法人 京都伝統伎芸振興財団

演出振付 藤間 紋  
振付補 藤間 涼太郎  
脚本・構成 塩田 律  
企画 祇園東歌舞会  
作曲 清元 菊輔  
作曲 杵屋 勝緑  
作詞 藤舎 名生  
作詞 中村 寿鶴

### 〈各景〉

#### プロローグ

…絵双六に描かれた京名所の数々をご紹介します。

#### 第一景 嵐山く川下りく

…保津川下りとその終点である名勝嵐山に因んだ歌。三船祭や竹林の様子といった嵐山の風情がうたわれています。

#### 第二景 鞍馬山

…牛若丸(のちの源義経)は洛北鞍馬寺に預けられています。幼いながらも父の仇である平家打倒を胸に秘め、天狗相手に修行に励みます。

#### 第三景 ねねの道

…円山公園から高台寺へ、石畳の風情ある道の名の由来になったのは豊臣秀吉の正室ねね様です。かつて行われた醍醐の花見の華々しさを偲び、ありし昔に思いを寄せます。

#### 第四景 伏見の土産

…伏見土産を売る人形売の夫婦連れ。お客が買った人形は…：  
稲荷の眷属である狐に因んだコミカルなお話。

#### 第五景 雪の金閣寺

…屋根の上の鳳凰は言わずと知れた金閣寺のシンボルです。白銀の冬の金閣、その美しさ、荘厳さを想像上の生き物鳳凰の舞で表現しました。

#### 第六景 絵双六京巡

…絵双六に描かれた京名所をご紹介します。祇園をどりの舞台となる八坂石段下がこの絵双六の「上がり」です。

#### フィナーレ 祇園東小唄